



私は人々の想いを^{こだま}を伝わせる声だ
——オク・オヌオラ（ジャマイカ）

今福 龍太 × 福島 亮 『私という群島 —— 今福龍太 環カリブ海論集』刊行記念対談

声の島々をわたる —— 未来の読者への「環カリブ海」入門

2026年5月16日（土）

開場 15:00 開演 15:30

富山大学人文学部 第6講義室

人文学部棟 3階

予約不要、無料

一般参加歓迎

イベント終了後、サイン会あり

お問い合わせ

富山大学人文学部福島亮研究室

ryofkshm@hmt.u-toyama.ac.jp

1991年に出版された『クレオール主義』以降、「環カリブ海」をめぐって30年以上にわたる思索を言葉にしてきた文化人類学者・批評家、今福龍太。

2026年5月10日刊行の『私という群島 —— 今福龍太 環カリブ海論集』（福島亮編、平凡社ライブラリー）は、そんな今福の文章を未来の読者に手渡すために編まれた「環カリブ海論」の集大成といえる書物です。この書物の特異な点は、魅力的な引用の数々を通して、「環カリブ海」の様々な「声」が聞こえてくることでしょう。

この対談では、音楽や朗読をDJ風に聞きながら、「環カリブ海」の魅惑的な声の持ち主をめぐって著者と編者が語り合います。未来の読者へ向けた「環カリブ海」入門です。

